

持続可能な地域交通を考える会 2009年度総会・5月（第2回）定例会資料

2009年 5月14日(木) @高津区役所4階「市民活動支援ルーム」

◆ 報告・決定事項

☐2008年度 活動報告 ☐2008年度 会計報告 ☐2009年度 予算 ☐会費・寄付

◆ 定例会議題

- 各種報告
 - 4/22 「MAKE the RULE 川崎」立ち上げの会開催
 - 4/30 和光大学訪問
 - 4/30 「「川崎市環境基本計画の改定に向けた基本的な考え方」に関する意見書」提出
 - 5/06 「自動車購入補助金に反対する声明」共同発表・提出
- 今年度事業について
 - ☐川崎市市民公益活動助成金・公開プレゼンテーション準備
 - ☐「人と環境にやさしい地域交通の利用をすすめる事業」 ☐翻訳出版 ☐その他
- 各種キャンペーンの展開状況（世界道路交通犠牲者の日、MAKE the RULE、カーフリーデー）
- 意見募集とイベント
- 広報体制の強化（報道発表、メールマガジン、会報・年報など）
- 意見交換
 - 「高津区市民活動見本市2009」計画の変更
 - 茅ヶ崎市・藤沢市コミュニティバス現地視察 (5/01, 06)
 - 県営野川団地跡地の緑地公園化について
 - 高津区蟹ヶ谷地区の交通不便対策について
 - 「高速道路料金の大幅引き下げ」後の情勢
 - 「東京外郭環状道路」建設問題について
- メールマガジンの継続発行にご協力ください（原稿募集）
- 次回定例会のお知らせ

◆ 各種報告

4/22 「MAKE the RULE 川崎」立ち上げの会開催

地球環境についてみんなで考える日であるアースデイ（地球の日）の4月22日、MAKE the RULE キャンペーンに賛同する川崎市内3団体（当会、川崎の交通とまちづくりを考える会（K-cube）さん、川崎フューチャー・ネットワーク（KF-net）さん）が企画し、川崎市平和館にて掲題の会を開催するとともに、この場を市内で温暖化対策をすすめる諸団体が連携するきっかけにすべく、「MAKE the RULE 川崎」をたちあげた。



当日は市内・県内から20名ほどの方（途中出入りあり）にご参加いただき、気候ネットワークの桃井貴子さん、ただすのもり環境学習研究所の山田岳さんによる話題提供をいただき、私たちからはこれまでの経緯を報告し、今後諸会が連携して取り組んでゆく場として「MAKE the RULE 川崎」をたちあげた。

4/30 和光大学訪問

中原区事業不採用のお詫びと会の活動紹介を兼ねて、代表が和光大学小林研究室へご挨拶に伺った。

4/30 「「川崎市環境基本計画の改定に向けた基本的な考え方」に関する意見書」提出

MLで募った会員各位の意見を取りまとめて、別紙のとおり意見書にし、提出した。

5/06 「自動車購入補助金に反対する声明」共同発表・提出

クルマ社会を問い直す会から提案をいただき、当会も賛同して別紙のとおり発表・提出した。

◆ 今年度事業について

川崎市市民公益活動助成金・公開プレゼンテーション

5月24日(日) 9:30 より、中原市民館（武蔵小杉駅東口・南口より徒歩約3分）にて公開プレゼンテーションが開催されるが、その際に使う発表資料（模造紙1枚）を用意する必要があり、下記のように厳しい制限が課せられている。

<発表時間>

1団体6分以内

<発表方法>

模造紙1枚、片面（788mm×1091mm以内）のみ

※模造紙は各自負担とし、事前に作製いただきます。

【認められない事項】

- 模造紙以外の発表機器類の使用
- チラシ・冊子・写真等の成果物等を持ちながらの説明（模造紙貼付は可）及び当日会場等での配布、回覧

<発表内容>

- 申請事業について、アピールしたい点とその内容を3項目にまとめていただきます。
- 5月18日(月)頃、審査委員会からの事前質問を各団体にメールまたはFAXにて通知いたします。当日発表に盛り込み回答ください。（事前回答は受け付けません。）

「人と環境にやさしい地域交通の利用をすすめる事業」

次の5項目を挙げ、計上している支出はほとんどが消耗品費（印刷代・資料代）。具体的には、配布資料（リーフレット・冊子類）を作ること、講演会を開くこと、それらのための資料を集めることに予算を付けている。

■調査・情報収集 ■リーフレット発行 ■キャンペーン展開 ■イベント出展 ■講演会

なお、配布用リーフレット・冊子は「世界道路交通犠牲者の日」（仮題）、「禁止ではなく、肯定を！ 安心はエンパワメントと安全な環境でこそ」（仮題）などで、講習・講演会は MAKE the RULE、カーフリーデーなどで検討中（いずれも未定）。

"Divorce your car!" 翻訳出版

引き続き要約を書いていたideている。課題になっている出版社探しをそろそろ進めておきたい。

その他（予算化していない事業）

各担当者より進捗状況を適宜ご報告いただく。なお、会として動く必要のある時や、費用が発生しそうな時は、随時、前もって具体的に諮っていただき、（財源等を含めて）個別に判断してゆく。

◆ 各種キャンペーンの展開状況

世界道路交通犠牲者の日

準備会の枠組みづくりが遅れているが、引き続き11月15日に向けて取り組みたい。配布用リーフレットの作成、「緑のリボン」の普及呼びかけなどを検討している。

MAKE the RULE キャンペーン

前述のとおり、「MAKE the RULE 川崎」を立ち上げるところまで来た。実行委員団体として参加するとともに、市内で環境分野、特に温暖化対策に取り組んでおられる皆さんとの連携を深め、諸会の取り組みの相乗効果を生み出せるような場にしたい。

今後は、既に手がけている市議会請願をすすめる（今月下旬に審査入りか?）とともに、地域セミナー

温暖化対策の法整備を 市民組織 勉強会など開催へ

地球温暖化対策の法整備に向けたキャンペーンを進める市民組織「MAKE the RULE」が、四月二十一日に開かれた会では、市民ら総勢約十人が出席して発足。SLTcの井坂洋士代表は「今後、勉強会の開催や、市議会への働き掛けを進めていきたい」と話している。（佐々木 航哉）

神奈川新聞
2009年05月12日 21面

の開催などを手がけてゆく。

次回打ち合わせは **20日(水) 18:30**より、かわさき市民活動センター（武蔵小杉駅徒歩約3分）フリースペースで開催。お誘い合わせの上、お気軽にご参加いただきたい。

カーフリーデー

横浜では **5月30日(土)** 15時より実行委員会が開催され、今年の実施体制などについて検討される。

また、今年も「川崎会場」(仮)の開催を検討されている方がおられ、当会の参画の可能性などを検討中。

◆ 意見募集(■)とイベント(◆)

■地球温暖化対策の中期目標に対する意見の募集（パブリックコメント）

■川崎市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の改正素案

■神奈川県地方税制等研究会報告書（炭素税について）の意見募集

◆16(土) 人と環境にやさしい交通をめざす研究会『タイヤトラム「トランスロール」とは？』

◆19(火) 運輸政策研究機構 研究報告会 2009年春（第25回） ◆23(土) COP15サイクリングツアー

◆24(日) ちがさき自転車フェスタ2009／しながわECOフェスティバル2009

◆ 広報体制の強化

報道発表

当会ではなるべく報道発表を行っている（資料はホームページにも掲載）。全国的な話題は東京の、地域的な話題は川崎市の記者クラブへ配信し、報道関係の方にお知らせしているが、「MAKE the RULE 川崎」のときは実施の呼びかけはしたものの、事後の報告に手が回らず、対応がなおざりになるという事態が生じた。

今後は円滑な広報をするため、役割分担など出来たらと思う。皆さんにはそれぞれの得意分野を活かしてご協力をいただきたい。

メールマガジン

今月号では従来の報告やコラムに加え、論文を寄稿していただく（概要のみメルマガに掲載し、全文はホームページに掲載してリンクを添えた）、「今月のイベント・講演・パブコメ情報」を新たに設けるなど、読者の皆さんへの情報提供を強化する取り組みを始めた。

論文・コラム・書評などは会員のみなさんの手にかかっているもので、今後も原稿執筆でご協力いただけるようお願いしたい。また、来月のイベント・講演・パブコメ情報（環境・交通分野）も寄せてほしい。

このメールマガジンは約50名の皆さんにお届けしており、これまでに講演や取材などでお世話になった皆さんにもお届けしている。会の継続的な広報としても重要な役割を担っているもので、ぜひ皆さんにご理解をいただき、ご協力いただくことはもちろん、この場を情報発信に活用していただきたい。

会報・年報など

今年度事業計画に挙げており、課題になってはいるものの、担い手不在で着手の目処が立たない。メルマガや、制作した各種資料を活用することで有効な情報発信ができると思うので、編集に携わっていただける方を募集したい。

◆ メールマガジンの継続発行にご協力ください（原稿募集）

メールマガジン 6月号の原稿は **5月31日締切**です。本会唯一の定期的な情報発信です。原稿提供、イベント・講演・意見募集情報、編集作業などでご協力をお願いします。

◆ ホームページに掲載する「今月の写真」も募集中！ ◆

◆ 次回定例会のお知らせ

次回定例会は、**6月11日(木) 18:30～** 高津区役所4階「市民活動支援ルーム」（同じ場所）で開催します。今年度の各事業の進め方についての検討を予定しています。ご参加をお願いします。

平成21年度 予算書 [全会計]

平成21年4月1日 ～ 平成22年3月31日

持続可能な地域交通を考える会 (SLTc)

© 2009

収入の部		(単位：円)	
科目	金額	備考	
会費収入	18,000	@2000×9名	
寄付収入	6,950	代表者からの現物寄付 (IP電話)	
	7,200	代表者からの寄付 (不足調整)	
助成金収入◇	100,000	かわさき市民公益活動助成金 「人と環境にやさしい地域交通の利用をすすめる事業」	
雑収入◇	12,000	講演会資料代 @300×40名	
寄付収入◇	10,000	担当者の実費負担等による現物寄付 (消耗品費)	
	13,000	代表者からの寄付 (不足調整)	
寄付収入◆	4,000	担当者の実費負担等による現物寄付 (交通費、消耗品費)	
	11,000	代表者からの寄付 (不足調整)	
当期収入合計	182,150	—— (会運営)	32,150
前期繰越金	0	(市内事業) ◇	135,000
収入合計	182,150	(市外事業) ◆	15,000

支出の部		(単位：円)	
科目	金額	備考	
通信費	レンタルサーバ	5,000	
	ドメイン名	3,800	
	IP電話	6,950	Skype 1ヶ国 (日本国内) 限定プラン
賃借費	レターケース、ロッカー	3,000	市民活動センター、@(50+200)×12月
消耗品費	定例会資料等印刷	8,400	A4両面@7円×10枚×120部
	名刺	5,000	@5円×100枚×10名分
消耗品費◇	チラシ印刷 (両面単色)	15,000	A4印刷機 @3円×5000枚
	チラシ印刷 (両面フルカラー)	50,000	A4 3つ折 @10円×5000枚
	報告書印刷	6,000	A4 16p+表紙 中綴じ @30円×200部
	講演会資料類印刷	1,500	A3両面 @5円×5枚×60部
	文具類・展示パネル等	10,000	概算、文具類4000+パネル6000
	書籍・資料代	20,000	概算、前年度実績 約2万円
支払報酬◇	勉強会講師	6,000	交通費 @3000×2名
	講演会講師	15,000	謝礼・交通費
会場費◇	勉強会	2,500	高津市民館会議室 (50名)
	講演会	5,000	中原市民館視聴覚室 (60名)
交通運搬費◇	宅配搬入出	4,000	ゆうパック 県内 100サイズ @1000×4
消耗品費◆	スタッフTシャツ	4,000	横浜カーフリーデー @2000×2着
参加費◆		3,000	横浜カーフリーデー
		8,000	人と環境にやさしい交通をめざす全国大会
当期支出合計	182,150	—— (会運営)	32,150
当期収支	0	(市内事業) ◇	135,000
次期繰越金	0	(市外事業) ◆	15,000

◇◆印は、「人と環境にやさしい地域交通の利用をすすめる事業」にかかるものです。
うち、◇印の部分は、申請中の「かわさき市民公益活動助成金」にかかる事業です。

活動記録 2008(平成20)年度

2008年 5月 9日 ～ 2009年 3月31日

(2008年12月～の準備会期間を含む)

◆ 議論・交流

定例会

5月より毎月1回、定期的に会合を開いて意見交換や今後の方針などを話し合ってきた。会の意思決定機関としても機能している。

6～11月は毎月第二木曜日夜・土曜日午後の交互開催、ただし会議室の安定確保などの都合から、12月からは毎月第二木曜日夜の開催に一本化。これまでのところは木曜日夜の方が多くのご参加が得られていたが、今後要望があれば週末開催も改めて検討する。

メーリングリスト (ML)

会員同士の意見交換や情報交流の場に。また定例会では決めきれない会の迅速な意思決定にも寄与している。

電子メールアドレス、名刺の発行

希望される会員に発行し、日々の活動や情報交流にご活用いただいている。

◆ 情報発信

ホームページ

会の取り組みの紹介・報告・記録が主。加えて他の先進的な取り組みの紹介（動画貼り付け）や、徒歩・自転車・公共交通で出掛けて楽しい場所の紹介などを行っている。ホームページは重要な広報の機会だが、今の態勢では維持で手一杯のため、一層の内容拡充を目指すには編集・管理態勢の強化も必要。

メールマガジン

会の活動報告、今後の予定、書評やコラムなど会員の投稿を掲載し、電子メールで配信している。

定例会の予告を兼ねて 5月以降毎月発行してきたが、次第に発行が遅くなり、2009年2月には欠号発生。今後の原稿募集・編集態勢に課題。

資料室 (MediaWiki)

準備はしたものの、管理者不在（人手不足）で開店休業状態。今後の課題か。

「かわさき市民活動ポータルサイト」

かわさき市民活動センターが運営するポータルサイト（ホームページ）で、同センター登録利用団体ならば無料で利用可能。10月の開設時より登録し、何件か情報登録したものの、情報登録担当者の不在などにより十分な活用ができておらず、今後の課題か。

チラシ

当初はホームページを印刷したものを細々と配ってきたが、10月に配布専用のチラシを 1回発行した。その後は発行目処立たず。

会報

検討は始めたものの、編集に当たる人手不足などが課題。また掲載記事の確保のためにも、まずはメールマガジンの円滑な編集・発行態勢の確保が優先か。

その他の広報

高津区「たかつまちなっと」（2008年3月）、かながわ県民活動サポートセンター（8月）、中原区「Webなかはらっぱ」（3月）などに登録。

◆ 組織

会則

12月より施行。

会員・協力会員・賛助会員の募集

会員（活動に参加し、費用面でも会を支える人）、協力会員（主に情報提供やイベント準備などにボランティアで協力する人）、賛助会員（資金面で会を応援する人・団体）を募集するも、具体的な要項の整備が遅れる（2009年4月に整備）。

◆ 企画・連携

イベント出展

「横浜カーフリーデー」@横浜市中区（9月、運営への参加と資料提供）、「高津区市民活動見本市」@高津市民館、「環境・交通・まちづくり市民フォーラム」@池袋（10月）、「かわさきボランティア・市民活動フェア」@国際交流センター（11月）、「エコ・フェスタかわさき2009」（3月）に参加・出展。

キャンペーン

「世界道路交通犠牲者の日」（遺族の方以外の立場から）、「MAKE the RULE」（川崎市内）を組織化し、連携体制を構築。

他会との連携（敬称略）

川崎の交通とまちづくりを考える会、クルマ社会を問い直す会、Uzumaki、自転車スイスイ、などと連携企画を展開。

行政対応

「川崎市バス事業経営問題検討会」を毎回傍聴し、提案を取りまとめて提出（7月）、以降継続的に対応。

議会対応

川崎市議会へMAKE the RULE 請願を提出（2月、6団体共同提出、審査中）。

意見書

『高速道路料金的大幅引き下げの差し止めを求める緊急共同声明』を発表（10月、8団体・個人15名と共同）。

資料制作

「世界道路交通犠牲者の日」リーフレットを制作・発行・配布（11月、クルマ社会を問い直す会と共同）。自転車スイスイ講演会『クルマ離れ加速 自転車が似合うまちへ待ったなし！』小冊子を製作・配布（3月、自転車スイスイと共同）。

◆ 活動記録（日付順）

対外活動・公式活動		運営・手続き
4月	[20] 「自動車関連税制をはじめとする交通政策に関する意見書」の取りまとめ、提出（クルマ社会を問い直す会、エコ・クリエイターズ・クラブと共同実施）	[12/] 準備会開始 [1/初] ホームページ仮開設 [3/末] 高津区支援ルーム登録
5月		[03] メルマガ(0) [09] 初回会合(1) [20] ホームページ本運用

6月		[09] メルマガ(1) [14] 定例会(2)
7月	[21] 『市バスの経営戦略と川崎市の交通政策に関する提案書』提出	[06] メルマガ(2) [10] 定例会(3)
8月		[04] メルマガ(3) [09] 定例会(4)
9月	[23] 「横浜カーフリーデー2008」へ参加（運営への参加と「世界道路交通犠牲者の日」展示制作）	[07] メルマガ(4) [11] 定例会(5)
10月	[01] 「かわさき市民活動ポータルサイト」登録 [02] MAKE the RULE 賛同団体登録（8月定例会で賛同） [18] 「高津区市民活動見本市2008」@高津市民館へ出展 [26] 「環境・交通・まちづくり市民フォーラム」@池袋（主催：青空の会）へ出展 [31] 『高速道路料金の大幅引き下げの差し止めを求める緊急共同声明』を発表・提出（8団体・個人15名と共同実施）	[04] レターケース賃借 [08] メルマガ(5) [11] 定例会(6) [11] 会公式ロゴ策定
11月	[16] 「世界道路交通犠牲者の日」の普及啓発リーフレットを制作・配布 [29] 「かわさきボランティア・市民活動フェア」@国際交流センターに出展（川崎の交通とまちづくりを考える会、Uzumakiと連携企画実施） [29] 『「神奈川県地球温暖化対策推進条例」（仮称）についての意見書』を提出	[10] メルマガ(6) [13] 定例会(7)
12月	[06] 「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」で MAKE the RULE 署名募集	[10] メルマガ(7) [11] 定例会(8) [11] 会則採択
1月		[09] メルマガ(8) [10] 定例会(9) [15] 口座開設（川崎信用金庫） [26] 口座開設（郵便振替）
2月	[13] 「中原区市民提案型事業」に応募 [23] 「MAKE the RULE」請願を川崎市議会に共同提出（6団体共同提出）	メルマガ欠号 [12] 定例会(10) [12] 運営委員確定
3月	[03] 『「川崎市バス事業次期経営健全化計画（素案）」に関する意見書』を提出 [11] 「かわさき市民公益活動助成金」スタートアップ助成を申請 [15] 「エコ・フェスタかわさき2009」@総合自治会館に出展 [21] 『米国環境基準・WHOガイドライン並みの実効あるPM2.5環境基準の設定を求める要請書』を提出 [24] 「中原区市民提案型事業」公開プレゼンテーション実施、不採用 [25] 『クルマ離れ加速 自転車が似合うまちへ待ったなし！』小冊子を制作・配布（自転車スイスイ（東京都小平市）と共同発行）	[11] メルマガ(9) [12] 定例会(11) [16] 「なかはらっぱ」登録

平成20年度 収支報告書 [全会計]

平成20年5月9日 ～ 平成21年3月31日

持続可能な地域交通を考える会 (SLTc)

© 2009

収入の部 (単位：円)

科目	金額	備考
会費収入	18,000	@2000×9名
寄付収入	6,950	代表者からの現物寄付 (IP電話)
	10,000	発起人からの寄付
	14,788	代表者からの寄付 (不足調整)
	47,625	現物寄付 (印刷、文具等)
	29,555	現物寄付 (資料等)
	690	現物寄付 (郵便切手)
雑収入	6,400	「世界道路交通犠牲者の日」リーフレット クルマ社会を問い直す会、他
当期収入合計	134,008	
前期繰越金	0	
収入合計	134,008	

支出の部 (単位：円)

科目	金額	備考
通信費	6,000	レンタルサーバ
	3,800	ドメイン名
	6,950	IP電話
賃借費	300	レターケース
消耗品費	64,005	印刷、文具等
	48,363	資料等
交通運搬費	690	郵便
	900	メール便
参加費	3,000	横浜カーフリーデー
当期支出合計	134,008	
当期収支	0	
次期繰越金	0	

※本会は初年度につき1年未満での会計となります。なお準備会期間 (平成20年12月～) は含まれていません。